

| | | | | | | |
|------|---------------|---------------------|-------|--------|--------|----------------------------|
| 事業番号 | 06 06 01 | 事業改善シート（令和6年度実施事業分） | ■当初要求 | □当初予算案 | □補正予算案 | □点検 |
| 事業名 | 資源循環システム構築事業費 | | 部局 | 環境部 | 課・室 | 資源循環推進課 |
| | | | 実施期間 | S46 ～ | E-mail | junkan @ pref.nagano.lg.jp |

1 現状と課題

- ・循環型社会の形成を推進するため、4 R（リデュース、リユース、リサイクル、リプレイス）の取組を進める必要がある。
- ・県民1人1日当たりの一般廃棄物排出量790gを達成するために、2 R（リデュース、リユース）を強く意識し、県民と一体となりごみを減らすライフスタイルへと変えていく必要がある。
- ・県内の産業廃棄物排出量は約450万tで推移しており、排出事業者等の3 R及び適正処理に向けた取組が必要である。

2 事業目的

4 Rの取組が浸透し、恒常的な活動や行動として定着していくため、プラスチックごみや食品ロスの削減について継続的な啓発等を実施するとともに、事業者の廃棄物処理に係る意識高揚を図る。

3 事業目的を達成するための取組

①「信州プラスチックスマート運動」の推進


- ・【新】簡易包装プロモート事業により、「3つの意識した行動」の具体的な取組の一つである「簡易包装への転換」を推進するため、テレビCM等様々な媒体で呼びかけを実施
- ・事業者のプラスチックごみ削減に係る取組を後押しするため、「信州プラスチックスマート運動協力事業者」の登録を実施

②食品ロス削減の推進


- ・食品ロスの削減を推進するため、以下の取組を実施
 - 「食べ残しを減らそう県民運動～e-プロジェクト～」の推進
 - ・事業系の食品ロス削減のため、「食べ残しを減らそう県民運動～e-プロジェクト～協力店」の登録を実施
 - ・宴会や家庭での食品ロス削減を呼び掛ける「残さず食べよう！30・10運動」を推進
 - ・店舗における食品ロス削減のため、小売事業者と連携し、「信州発もったいないキャンペーン」を推進
 - 未利用食品の提供（フードドライブ）の推進
 - ・フードバンク活動の推進のため、新聞広告による啓発を実施

③事業者の廃棄物処理に係る意識高揚

- ・事業者の廃棄物処理に係る意識高揚を図るため、産業廃棄物3 R実践講習会を開催



「信州プラスチックスマート運動」啓発ポスター



「信州発もったいないキャンペーン」POP

4 成果指標

（推移の凡例 ア：改善 ヲ：悪化 →：変化なし ー：数値なし）

| No. | 指標名 | 単位 | R3年度 | | R4年度 | | R5年度 | | R6年度 目標値 | 達成 状況 | 目標値設定理由 |
|-----|-----------------------------------|----|------|-----|------|-----|------|-----|-------------|---|---------|
| | | | 実績 | 実績 | 推移 | 見込値 | 推移 | | | | |
| ① | 「信州プラスチックスマート運動協力事業者」新規登録数 | 店舗 | 19 | 27 | ア | 40 | ア | 40 | △ | 長野県廃棄物処理計画（第5期）の目標値である令和3年度～7年度までの登録数200店舗から各年度40店舗とした。 | |
| ② | 「食べ残しを減らそう県民運動～e-プロジェクト～協力店」新規登録数 | 店舗 | 41 | 61 | ア | 40 | オ | 40 | △ | 長野県廃棄物処理計画（第5期）の目標値である令和3年度～7年度までの登録数200店舗から各年度40店舗とした。 | |
| ③ | 産業廃棄物3 R実践講習会の参加者人数 | 人 | 294 | 136 | オ | 200 | ア | 200 | △ | 事業者の廃棄物処理に係る意識高揚の機会として、産業廃棄物3 R実践講習会の近年の平均参加者数を目標値とした。 | |

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

| No. | 施策分野（施策の総合的展開名） | 達成目標 （★印が付いているものは主要目標） | 単位 | 直近3か年の状況 | | | | | | 目標 | |
|------|-----------------|---------------------------|----|--------------|------|--------------|------|--------------|------|--------------|------|
| | | | | 年度 | 数値 | 年度 | 数値 | 年度 | 数値 | 年度 | 数値 |
| 1-1③ | 良好な生活環境保全の推進 | 1人1日当たりのごみ排出量 | g | 2019 (R1) | 816 | 2020 (R2) | 807 | 2021 (R3) | 800 | 2025 (R7) | 790 |
| 2-2④ | 循環経済への転換の挑戦 | 一般廃棄物リサイクル率 | % | 2019 (R1) | 20.5 | 2020 (R2) | 21.4 | 2021 (R3) | 22.6 | 2025 (R7) | 20.0 |

6 事業コスト

（単位：千円、人）

| 区分 | 予算額 | | | | | 決算額 | 職員数 |
|------|-------|----------|-------|--------------|--------|--------|-----|
| | 前年度繰越 | 当初予算 | 補正予算等 | 合計 (予算現額) | うち一般財源 | | |
| R6年度 | 予算案 | 2月上旬公表予定 | | 0 | | | 3.4 |
| | 要求 | 16,909 | | 16,909 | 635 | | |
| R5年度 | 0 | 16,384 | 0 | 16,384 | 527 | | 3.4 |
| R4年度 | 0 | 13,488 | 687 | 14,175 | 1,204 | 12,552 | 3.4 |

| | | | | | |
|-----|---------------|----|-----|-----|---------|
| 事業名 | 資源循環システム構築事業費 | 部局 | 環境部 | 課・室 | 資源循環推進課 |
|-----|---------------|----|-----|-----|---------|

| 細事業 No. | 細事業名 | R4年度 当初予算 | R5年度 当初予算 | R6年度 当初予算 |
|---------|------------------|--------------|---|---------------------------------|
| 1 | 資源循環システム構築事業費 | 13,488 千円 | 16,384 千円 | 予算案 2月上旬公表予定 要求 16,909 千円 |
| No. | 細事業を構成する主な取組 | 実施方法 | 令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット） | |
| 1 | 信州エコスタイルごみ減量推進事業 | 直接 委託 | <p>・【新】簡易包装プロモート事業により、信州プラスチックスマート運動の「3つの意識した行動」の具体的な取組の一つである「簡易包装への転換」を推進するため、テレビCM等様々な媒体で呼びかけを実施</p> <p>・食品ロス削減の推進のため、「残さず食べよう！30・10運動」、「信州発もったいないキャンペーン」の実施により、各種媒体を活用した啓発を実施</p> <p>テレビCM（延べ192回）、ラジオCM（38回）等</p> | |
| 2 | 産業廃棄物3Rサポート事業 | 直接 | <p>・事業者の廃棄物処理に係る意識高揚を図るため、産業廃棄物3R実践講習会を開催する。</p> <p>産業廃棄物3R実践講習会の開催（1回）</p> | |